

# 会社訪問

## Companies for interviews

### 新社長が就任、au ショップの 更なる拡大を目指す

エム・ティ・シー株式会社  
(法人番号：9290001031032)

#### ● 会社概要 ●

商号：エム・ティ・シー株式会社  
TDB企業コード：810354729  
所在地：福岡市博多区博多駅東2-2-13  
博多駅前ビル7階  
代表：高橋 祐也 氏  
資本金：1000万円  
電話：092-432-7772  
設立：1999年5月  
事業内容：直営携帯ショップの経営  
U R L：<http://mtc-co.jp/>

携帯ショップを展開するエム・ティ・シー（株）（福岡市博多区）は2018年3月、大手キャリアA社の携帯ショップ計15店舗と従業員を取引先に譲渡。以降はauショップに特化して4店舗を運営していたが、譲渡後約2年で2倍増の8店舗にまで店舗を拡大させている。勢いに乗るなか、9月1日付で代表取締役社長の福田功氏が退任して会長に就任。後任として常務執行役員の高橋祐也氏が新代表取締役社長に就任した。新社長と会長に今後の抱負や意気込みなどについて話を伺った。

ー2018年にauショップに特化された経緯について教えてください。

福田氏 auショップに特化した理由としては、元々、収益性が高く事業拡大の伸び代が大きかったことがあげられます。auに専念する以前は、運営する19店舗のうちauショップは4店舗のみでした。しかし、auショップの4店舗だけで利益の約7割を計上していました。今後、事業拡大を目指すなかで、1キャリアに絞った方が営業戦略が立てやすくなります。今まで手が回らなかったauショップ内の人事異動を行うことで組織の活性化を図る一方、別のキャリアで蓄積してきたノウハウも活かしながら営業成績を伸ばし、auからの信頼を得ることができました。その甲斐あって、以前にはなかった店舗譲渡のオファーもいただくようになりました。

ー今回、社長交代を決断された理由を教えてください。

福田氏 社長交代は事業譲渡の案が浮上したときから考えていました。というのも、創業者である前代表が10年で一区切りをつけ、新しい世代に任せるという方針でしたので、私もその方針を引き継ぎ10年で次の世代に託せるよう事業を進めてきました。私が代表に就任したのが2009年ですから、譲渡後にバトンタッチするのがベストと考えていました。譲渡後の大変な時期にと思う方もいるかもしれませんが、19店舗の運営を継続するより4



会長の福田氏（左）と代表取締役社長の高橋氏（右）

店舗からスタートした方が経営面での負担が少なくなり、気負うことなくチャレンジしてもらえると考えました。しかし、営業状況が悪くないにもかかわらず事業を譲渡することを疑問視する金融機関は少なくありませんでした。そこで4店舗運営を前提に事業基盤をしっかりと整え、金融機関にも納得してもらうために社長交代を1年間延ばしました。その後、店舗の買収や新型コロナウイルスの影響もあって、ようやく落ち着いてきた今回のタイミングでの社長交代を決断しました。会社の経営が軌道に乗り、勢いがあるなかでの承継ができて良かったと思っています。

ー社長就任の意気込みを聞かせてください。

高橋氏 私が入社した当時は3店舗でしたが、ピーク時には20店舗を超える時期もありました。これだけ会社が急成長する姿をみられたことや、会社の成長に貢献できたことは私自身の成長にも繋がりました。そうしたことを今の社員にも体験させることが私の使命だと感じています。今後、auショップは2桁まで増やしていく計画ですが、新規事業にも挑戦したいと考えています。事業を多角化することで様々なポストを用意し、社員の成長に繋がるような機会を提供していきたいと考えています。

ーありがとうございました。